

# 桑折町議会議員補欠選挙選挙公報

## 桑折町選挙管理委員会

町民一人ひとりの暮らしを守り夢を持てる町づくりをすすめます。

ここ10年間の私たちを取り巻く生活環境は、地震・水害・コロナ等で著しく変化し、コロナ禍による経済活動の制限や物価（食生活用品）の高騰等、私たちは、将来に不安を抱えながら日々の生活に追われている現状があります。

このような中、今年、桑折町は福島県内「住みやすい町」第2位に選ばれました。町民が「住みたい」と感じている桑折町をさらに構築させ、次世代に継承していくことが私たち世代の使命と思い今回、桑折町町議会議員補欠選挙に立候補しました。



〔プロフィール〕

生年月日  
昭和30年1月27日生まれ 67歳

経歴  
・桑折生まれ桑折育ち 醸芳小、醸芳中学校卒  
・県立福島女子高校卒  
・平成7年 桑折町振興公社入社 桑折町民研修センター勤務（平成28年退職）  
・平成31年 株式会社ふるさとエール桑折所属桑折町民研修センター勤務  
・夢ほたるこおり会長・伊達婦人会会長

趣味  
・音楽鑑賞・楽器演奏（フルート） ・映画鑑賞

### 石幡まさこ3つの挑戦

- 1. 命を守る政策の充実**
  - 健康寿命を伸ばすための講座や指導をととして健康意識の向上を図る
  - 防災対策の充実を図り災害危機に備える
- 2. 子育て世代への支援事業の充実**
  - 0才児から義務教育課程までの児童に教育関係の公費負担の軽減
  - 少子化時代における幼児教育の充実
  - 経済支援となる奨学金制度を確立し高校・大学への就学支援をすすめる
- 3. 豊かな自然環境を守る**
  - 源氏ボタルが生息する河川の水質の保全に努め自然環境を保護する
  - 企業や家庭ゴミの削減、食品ロスをなくすことを実現する
  - 再生可能エネルギーの導入や普及に努め循環型社会を目指す



川村しげみち  
（滋道）

日本共産党

前福島県労連労働相談センター所長  
第4期桑折町議会センター  
元桑折町立伊達崎小学校評議員

### 私の議会活動の目標と政策

桑折町議会センターとして議会傍聴を続けてまいりました。その中で多く聞かれたこと、町議会議員の役割、町政のあり方をヒアリングし、きこひたし物事を進めたい、町民の暮らしを基に政策を提案して、その実現を促すことが私の目標です。

### 保育所・幼稚園の民営化に反対し町営で維持、発着させましよう！

- ◇ 認可保育所・幼稚園の民営化に反対し、町営での維持・発展を求める町民からの1400名を超える署名の意思を町政に反映させたい。
- ◇ 国保税・介護保険料の負担軽減に取組む、特に子ども均等割の免除をめざします。
- ◇ 地震や、温暖化にもつながる大雨などの自然災害にに対し、住民の安全確認や情報伝達の施策を充実させます（防災ラジオの普及に向けて取組みます）。
- ◇ 災害発生時の被災者への補助金やお役立ち情報を速すみやかに共有し、住民の安心安全の体制を確立します。
- ◇ 4000件を超える労働相談で培った経験を、町民の困りごと相談に活用します（適宜、困りごと相談会を開催します）。



羽根田ひとみ

・日本体育大学体育学部体育学科卒業  
・元（株）ライオンズアカデミー教育事業部部長  
・元半田醸芳小学校PTA会長  
・第24回全国女性消防大会優秀賞受賞  
・ミンガーソングライター

### 「つながり」

私はこの町に生まれ育ちよかったですと思っています。自然の中での思い出と子供の頃から良くしていただいたみなさんに感謝をしています。

学校・地域のみなさんのおかげで三人の子（野田まりえ・一徳・まなみ）の子育てを楽しむことができました。それは、幅広い世代間の交流があったからです。ありがとうございます。

また祖父、祖母、父、母そして姉（羽根田八千代）の闘病生活、介護生活に携わり、家族が笑顔でいられためには、家族の絆とそれを支え互行政の役割の大事を実感しました。

そのためには「町に活力」が必要です。

つながりを大切にして、これまでのすべてに感謝をしこれからをつないでいきたい！  
支えあう明るい「地域力」を高めるために立候補を決意いたしました。  
何卒ご支援賜りますよう心からお願ひ申し上げます。

# 投票日は 9月25日(日)

## 午前7時から午後6時まで

この選挙公報は、『桑折町選挙公報の発行に関する条例』  
によって有権者の全世帯に配布されるものです。